

# 2009年11月期 中間決算 説明会

2009年 7月13日

**NACHI** 株式会社 不二越

## 目 次

---

### 第1部 決算の概要

- |                |       |
|----------------|-------|
| 1. 2009年度 中間決算 | 2～ 9  |
| 2. 2009年度 通期予想 | 10～17 |

### 第2部

- |         |       |
|---------|-------|
| 経営のとり組み | 18～25 |
|---------|-------|

# 中間決算の概要と通期予想

2

## 2009年度 中間決算の概要

09年 中間

### ○ 損益計算書

(単位:億円)

	2008年度 中間期 (A)	2009年度 中間期 (B)	増 減(率) (B) - (A)
売上高	1,048	554	( $\Delta 47.2\%$ ) $\Delta 494$
営業利益	(9.1%) 95	( $\Delta 3.2\%$ ) $\Delta 17$	- $\Delta 113$
経常利益	(8.2%) 86	( $\Delta 5.3\%$ ) $\Delta 29$	- $\Delta 115$
特別利益	0	0	0
特別損失	1	3	+2
当期純利益	48	$\Delta 47$	- $\Delta 96$

3

# 経営指標

09年 中間

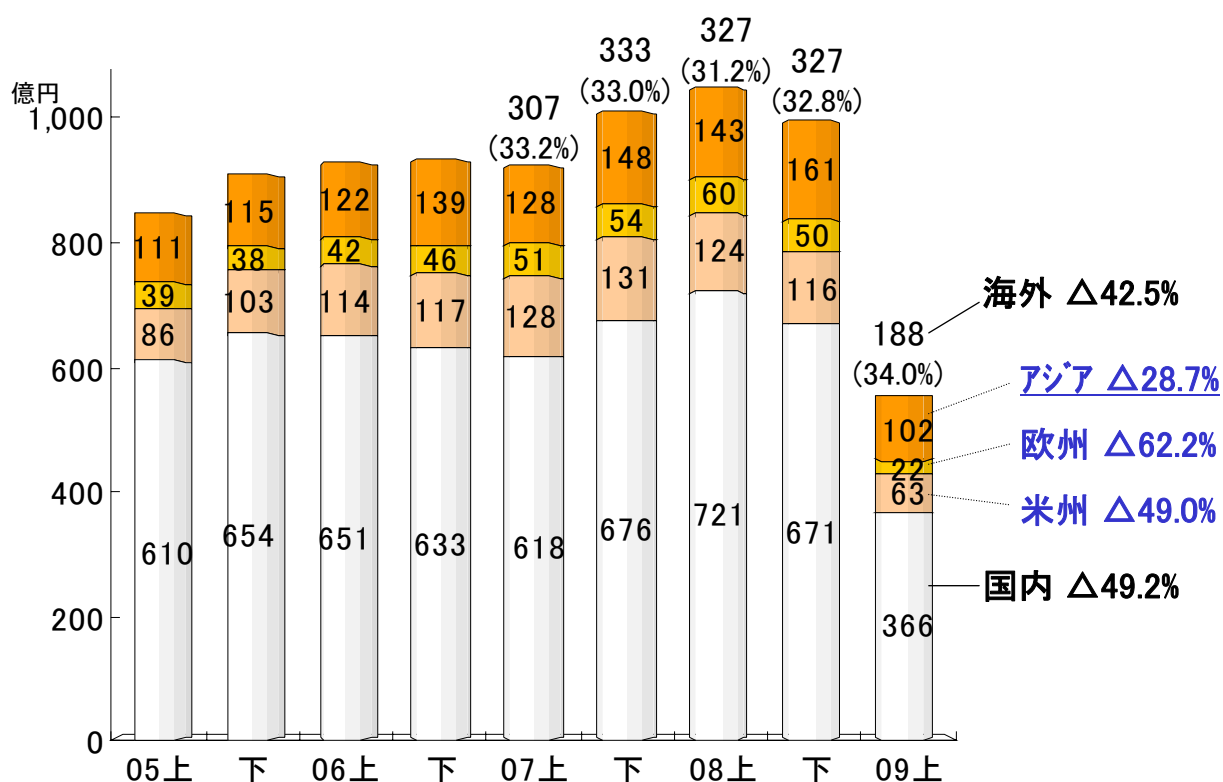
(単位: 億円)

	2008年度 中間期 (A)	2009年度 中間期 (B)	増 減 (B) - (A)
総資産	2,068	1,792	△276
自己資本 (自己資本比率)	(28.7%) 593	(29.4%) 526	△66
有利子負債 (netD/ELシオ)	(0.8倍) 663	(1.2倍) 864	+200
設備投資	114	48	△65
減価償却費	49	46	△3
人 員	5,857人	5,586人	△271人
為替レート (USD/ドル) (ユーロ)	109円 161円	95円 124円	14円の円高 36円の円高

4

# 地域別 売上高

09年 中間



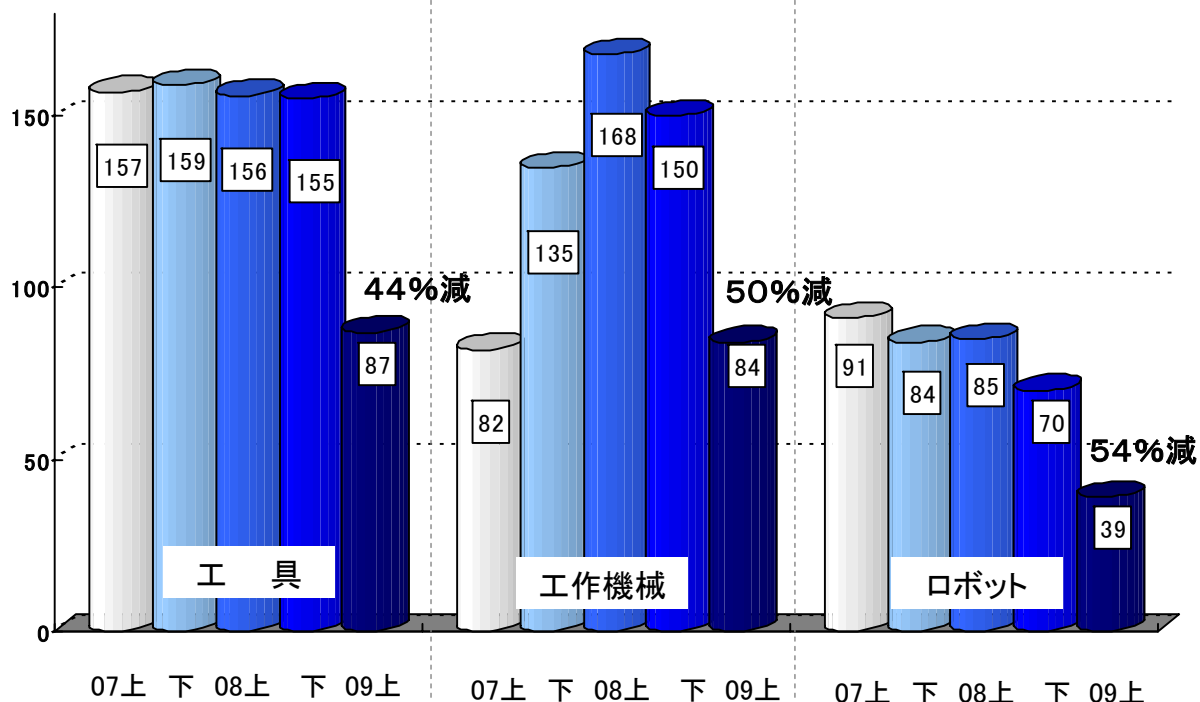
5

## 事業別の売上高（機械工具）

09年 中間

○ 事業別売上高

(単位: 億円)



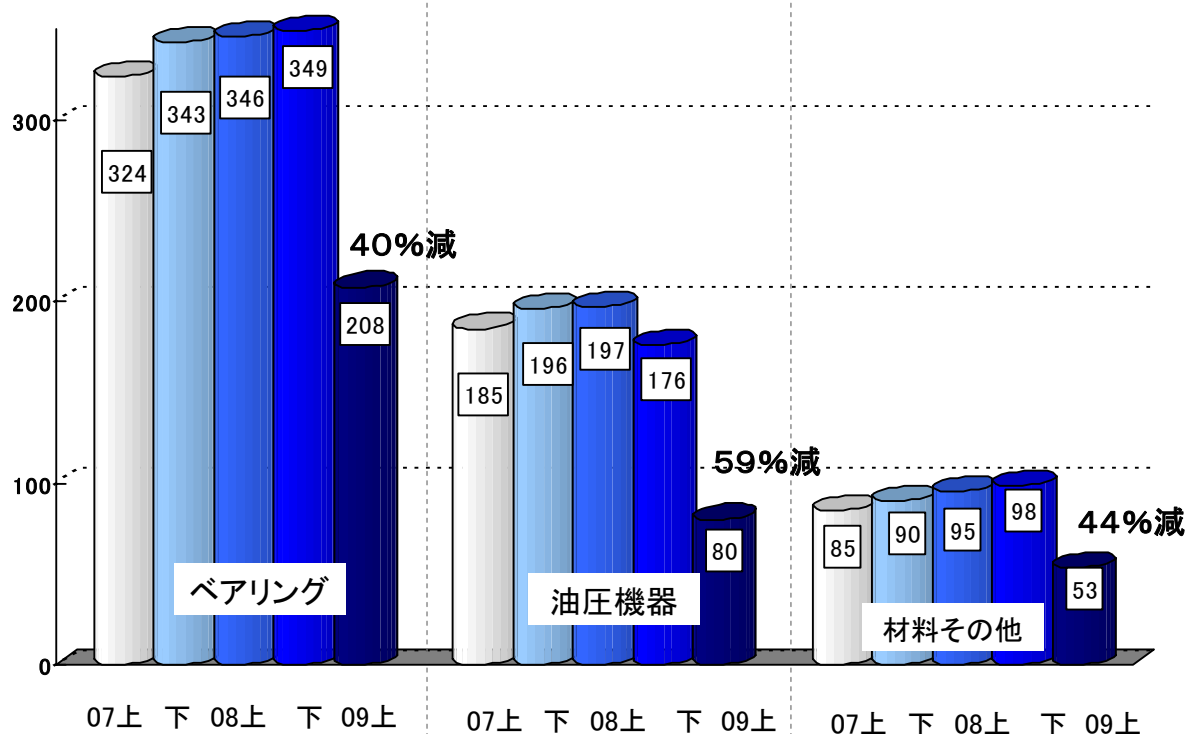
6

## 事業別の売上高（部品、材料その他）

09年 中間

○ 事業別売上高

(単位: 億円)



7

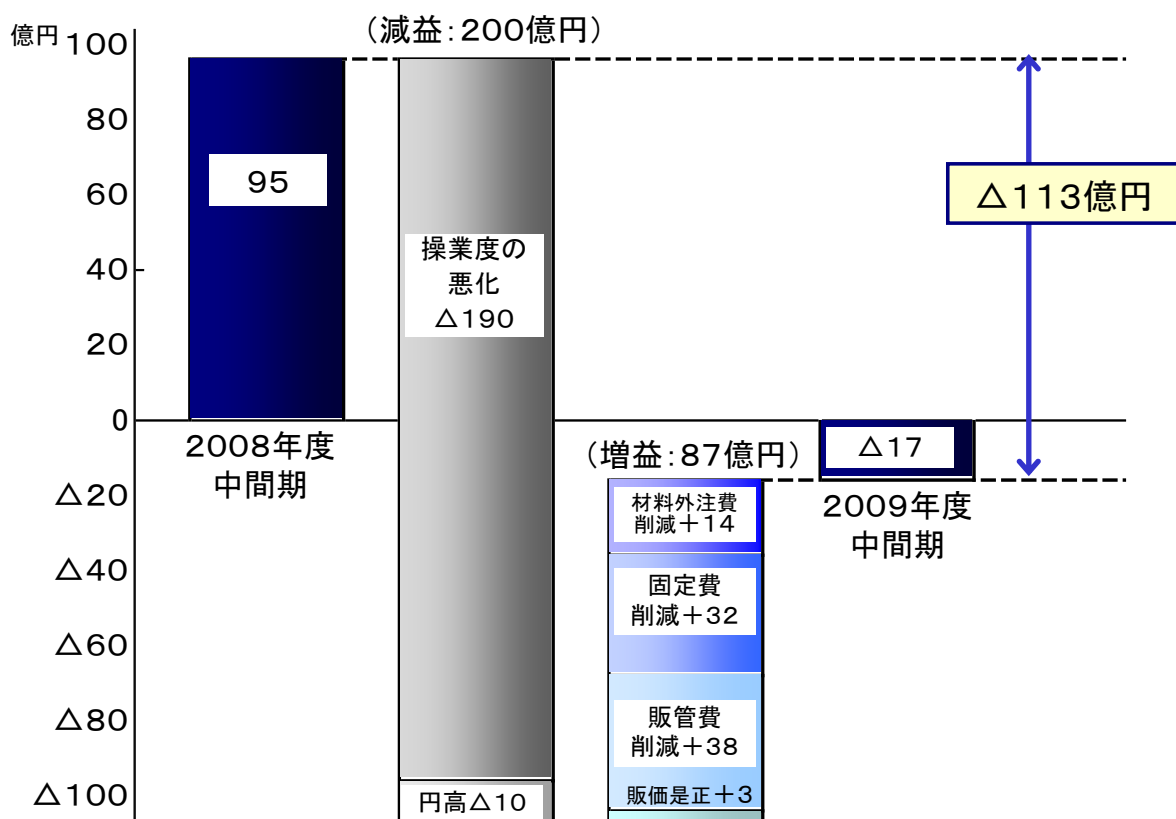
# 事業セグメント別 売上高・営業利益 09年 中間

(単位:億円)

	2008年度 中間期(A)	2009年度 中間期(B)	増 減 (%) (B)-(A)
<b>機 械 工 具 事 業</b>			
売上高	409	211	(△48.5%) △198
営業利益	(7.0%) 28	(△3.0%) △6	— △34
<b>部 品 事 業</b>			
売上高	543	289	(△46.7%) △254
営業利益	(10.5%) 56	(△5.2%) △15	— △71
<b>材 料 そ の 他</b>			
売上高	95	53	(△44.0%) △41
営業利益	(10.1%) 9	(5.3%) 2	(△70.4%) △6
売上高合計	1,048	554	(△47.2%) △494
営業利益合計	(9.1%) 95	(△3.2%) △17	— △113

8

## 営業利益の増減要因 09年 中間



9

## 2009年通期 業績予想

09年通期

(単位:億円)

	2008年度 通期(A)	2009年度 通期予想(B)	増 減(率) (B) - (A)
売上高	2,048	1,080	(Δ47.3%) Δ968
営業利益	(7.6%) 155	(Δ3.0%) Δ32	- Δ187
経常利益	(6.8%) 139	(Δ4.8%) Δ52	- Δ191
特別利益	9	1	Δ8
特別損失	9	5	Δ4
当期純利益	83	Δ77	- Δ160

10

## 経営指標

09年通期

(単位:億円)

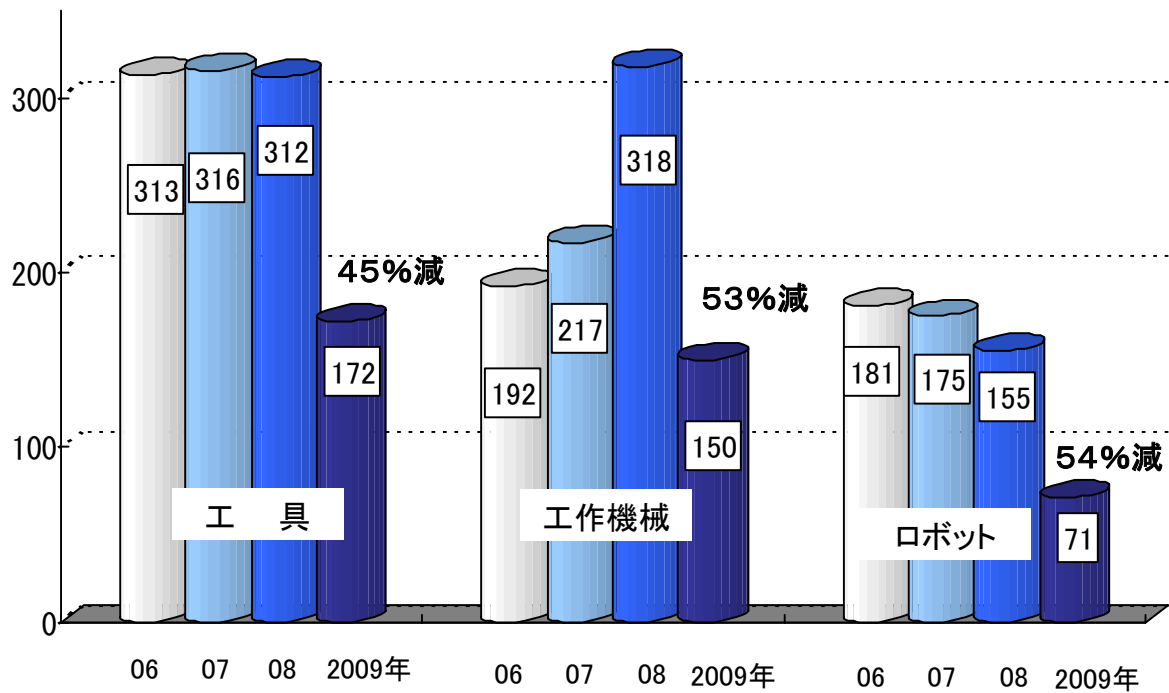
	2008年度 通期 (A)	2009年度 通期予想(B)	増 減 (B) - (A)
総資産	1,924	1,760	Δ164
自己資本 (自己資本比率)	(31.6%) 607	(28.2%) 497	Δ110
有利子負債 (netD/Eレソ)	(0.9倍) 681	(1.3倍) 860	+178
設備投資	180	60	Δ120
減価償却費	102	90	Δ12
人 員	5,853人	5,500人	Δ353人
為替レート (USDドル) (ユーロ)	107円 161円	95円 125円	12円の円高 36円の円高

11

## 事業別の売上高（機械工具）

09年通期

(単位:億円)

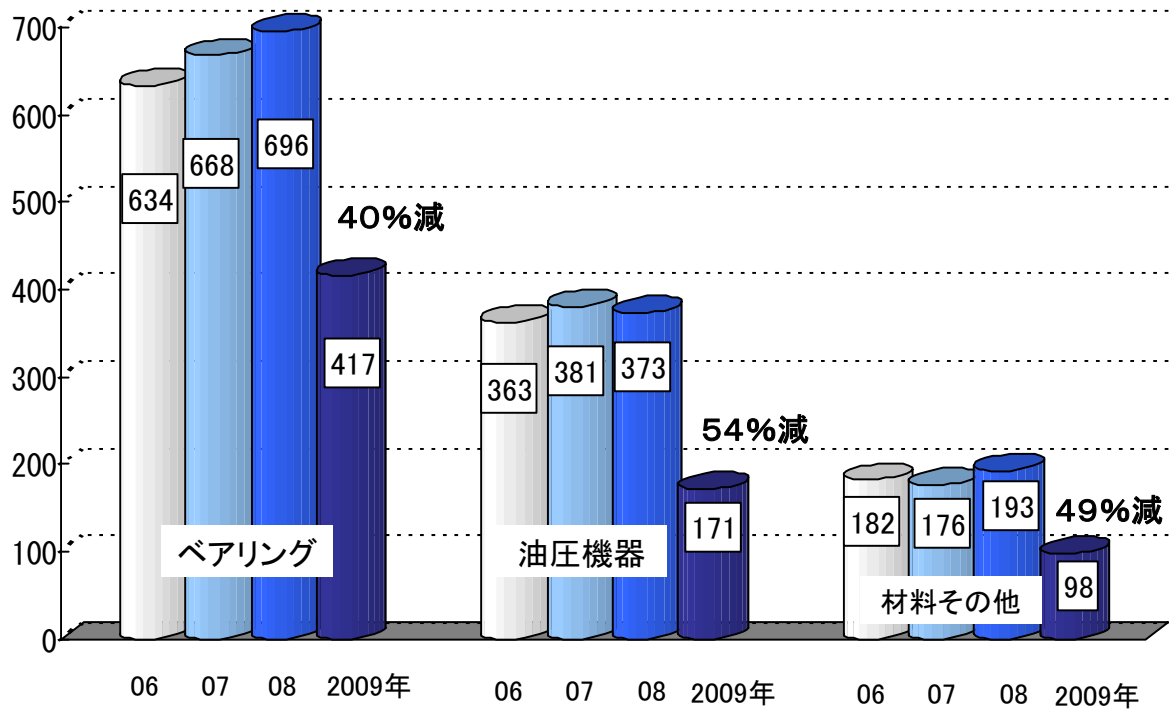


12

## 事業別の売上高（部品、材料その他）

09年通期

(単位:億円)



13

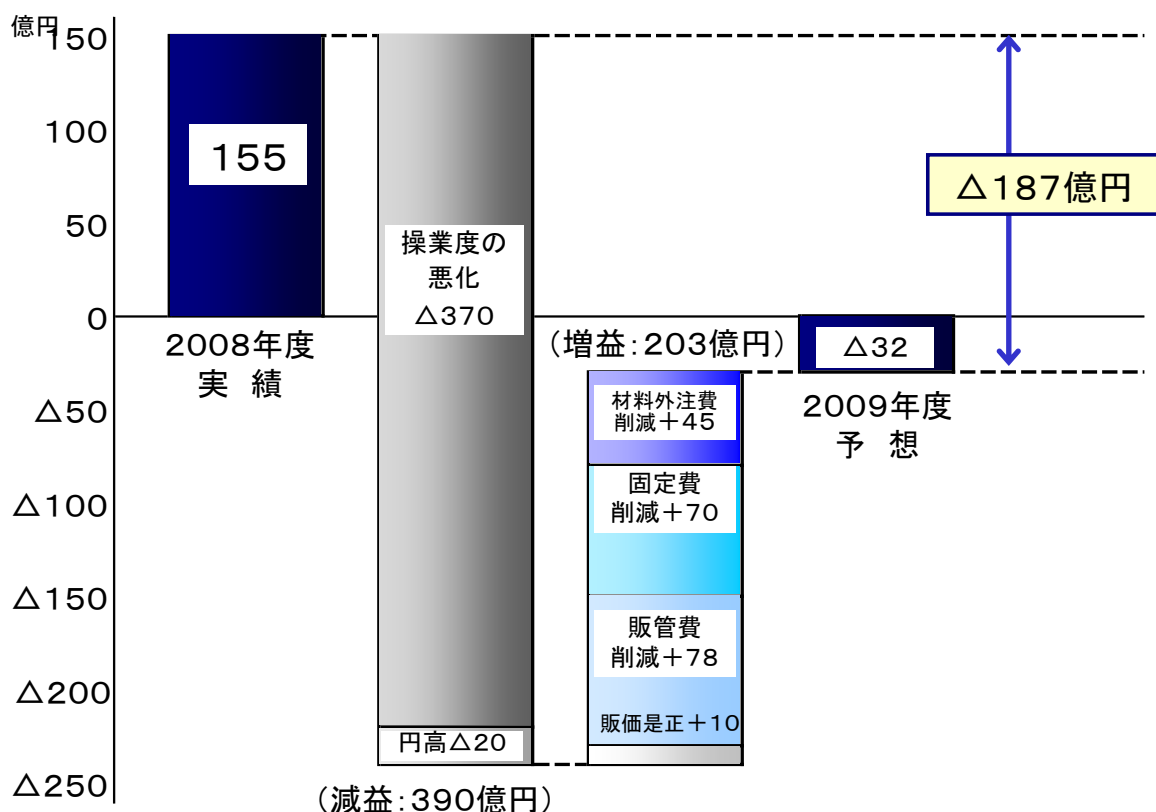
# 事業セグメント別 売上高・営業利益 09年通期

(単位:億円)

	2008年度 通期(A)	2009年度 通期予想(B)	増 減 (%) (B)-(A)
<b>機 械 工 具 事 業</b>			
売上高	785	394	(△49.8%) △391
営業利益	(5.1%) 40	(△3.0%) △12	— △52
<b>部 品 事 業</b>			
売上高	1,069	588	(△45.0%) △481
営業利益	(9.1%) 97	(△3.7%) △22	— △119
<b>材 料 そ の 他</b>			
売上高	193	98	(△49.4%) △95
営業利益	(8.7%) 16	(2.0%) 2	(△88.2%) △14
売上高合計	2,048	1,080	(△47.3%) △968
営業利益合計	(7.6%) 155	(△3.0%) △32	— △187

14

## 営業利益の増減要因 09年通期

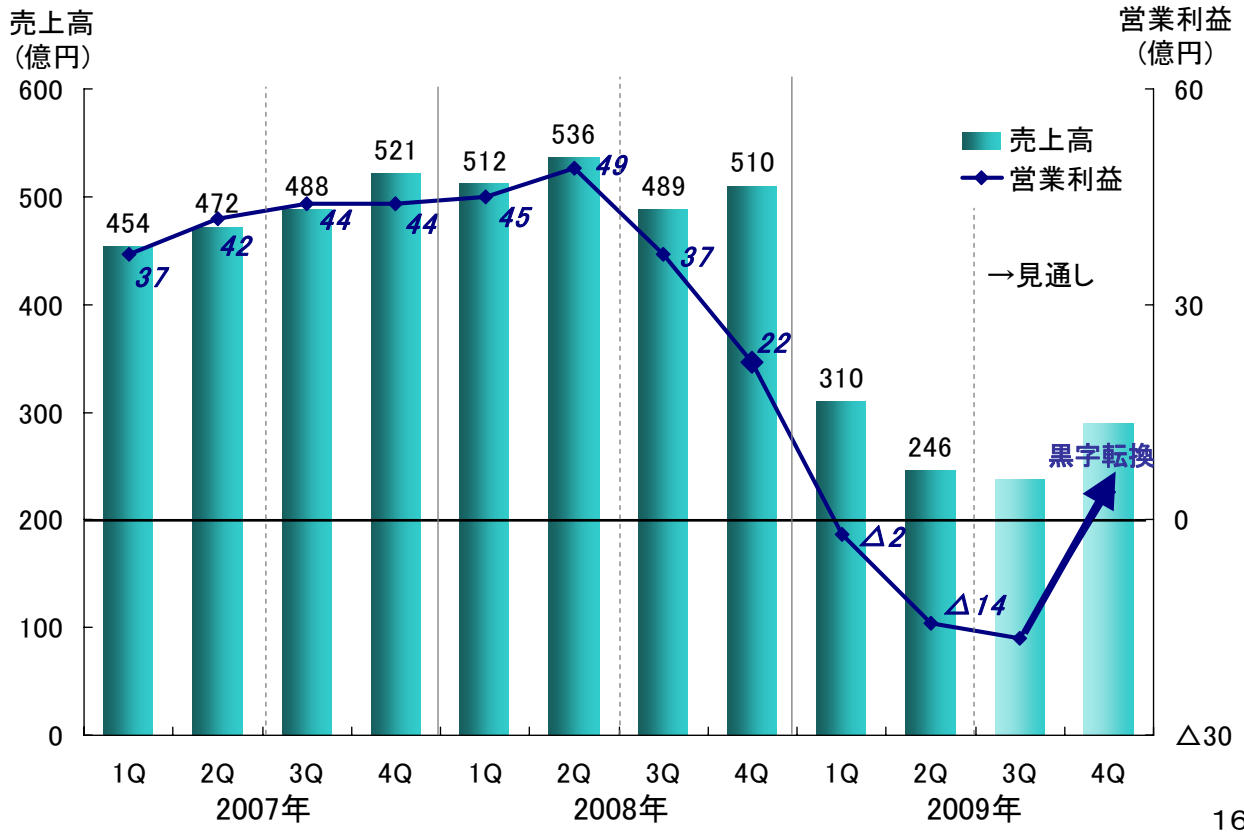


15



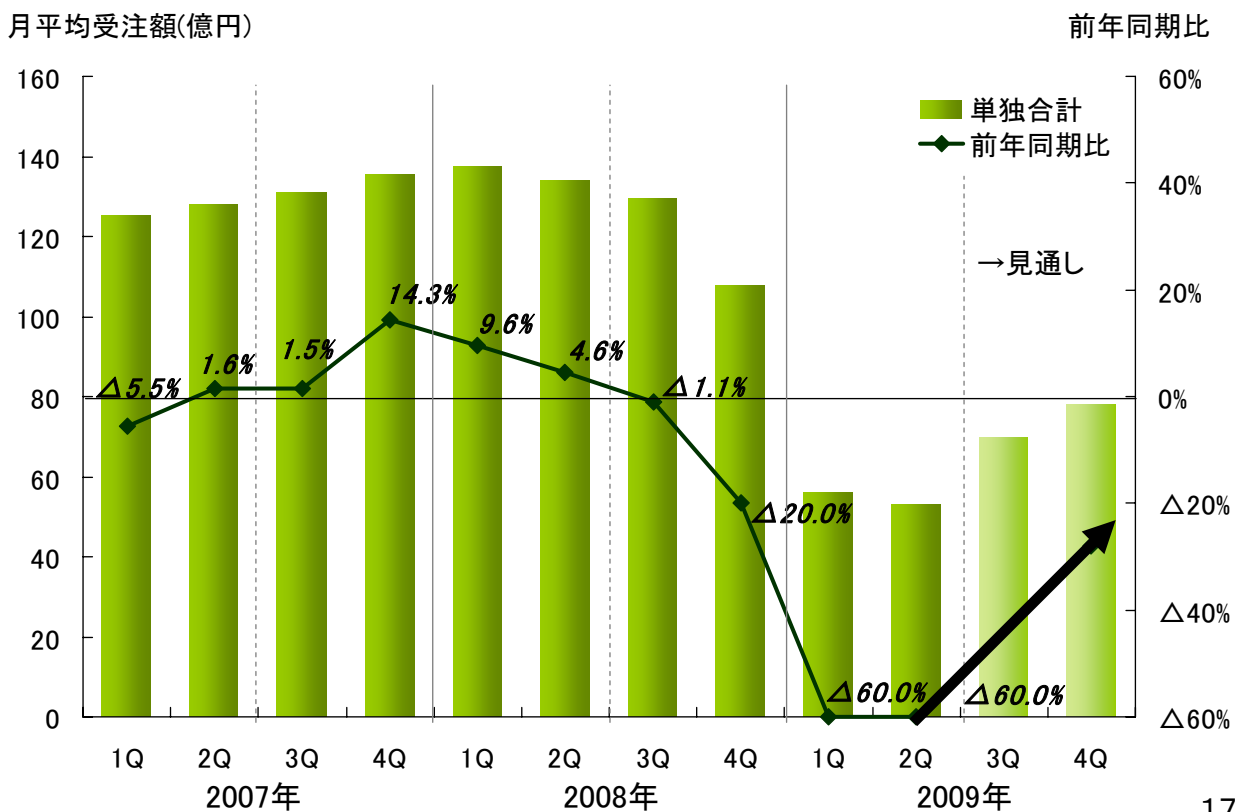
# 四半期別の予想

09年通期



# 単独受注の動向

09年通期



# 経営のとり組み

---

18

## 下期の見方と経営スタンス

---

### <経営環境の見方>

- 一部の業界で底入れするが、総じて厳しい状況が継続
  - ・自動車分野は生産回復へ、設備投資は先行き不透明
  - ・工作機械や鍛圧、成型機など産業機械分野はひき続き低調
  - ・エネルギー・インフラ系は底堅く推移(建機除く)
- 市場・ニーズの多様化
  - ・成長市場:自動車 → エネルギー・インフラ系へ
  - ・国内・欧米 → 新興国市場へ
  - ・省エネ、省資源、省力・少人化(合理化)

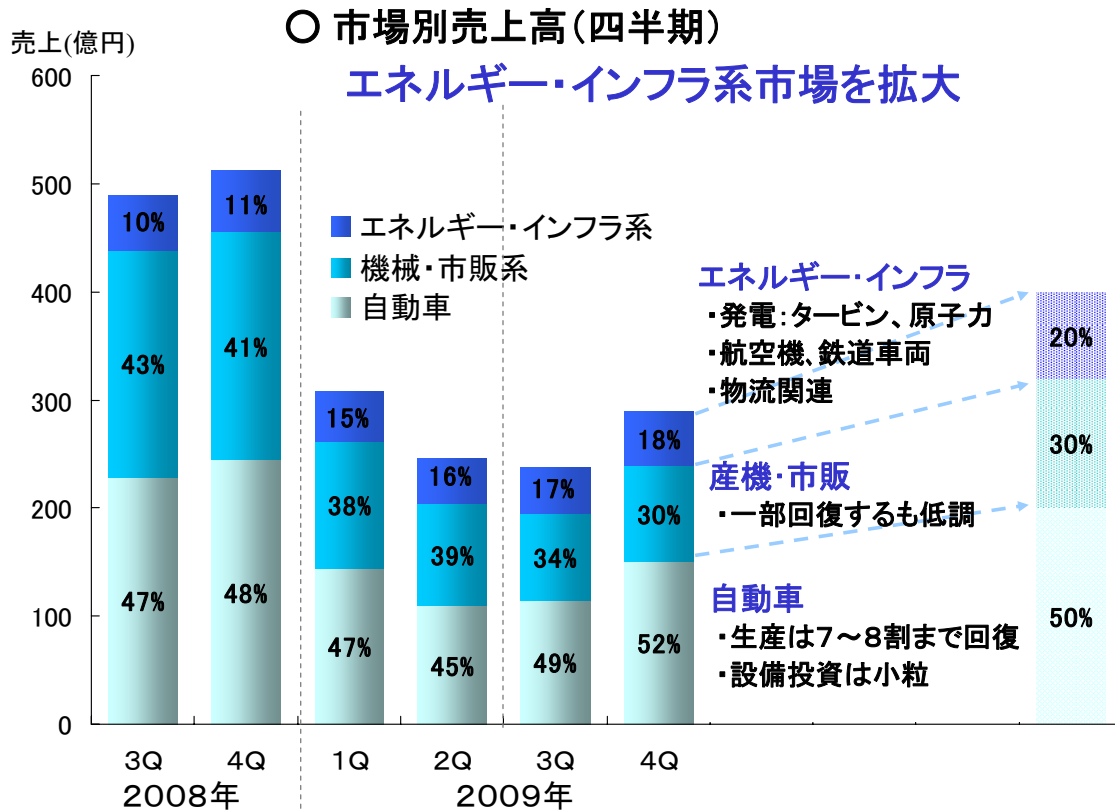


### <当社のスタンス>

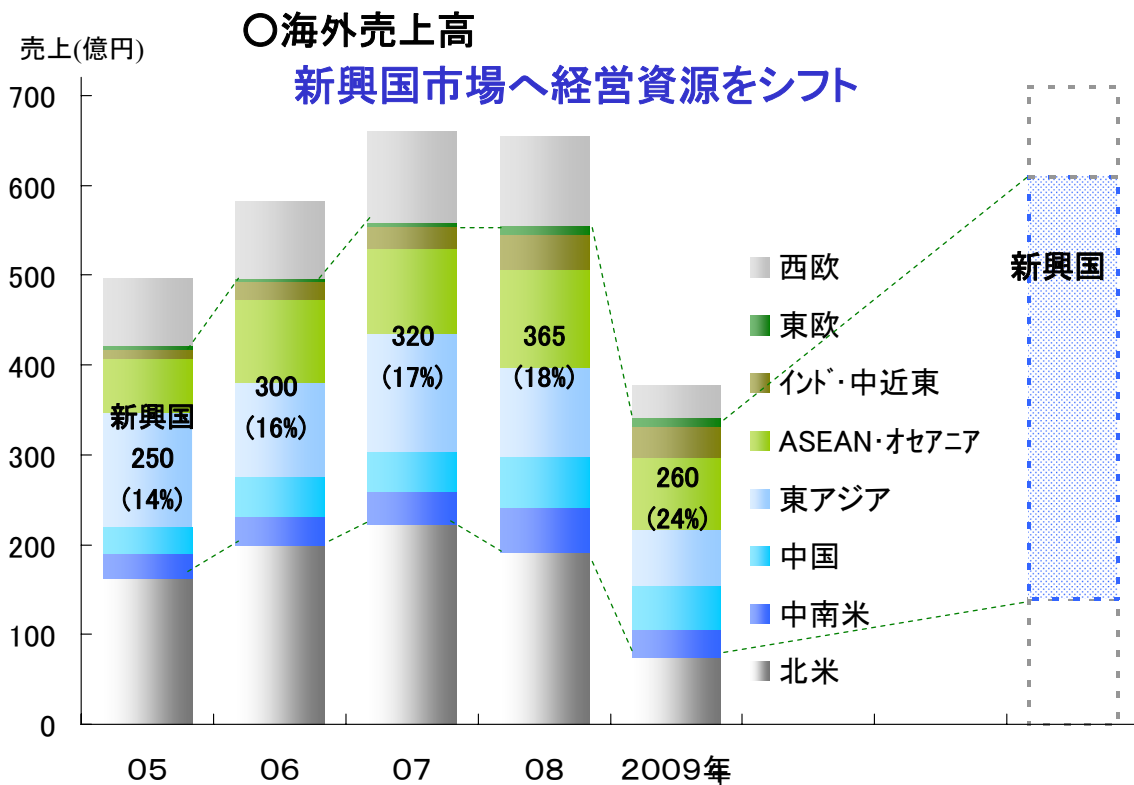
- (1) ニーズをとり込みトップライン(売上)を確保
  - (2) 徹底したコスト改革を断行
- この相乗効果で、09年下期後半(4Q)に黒字転換

19

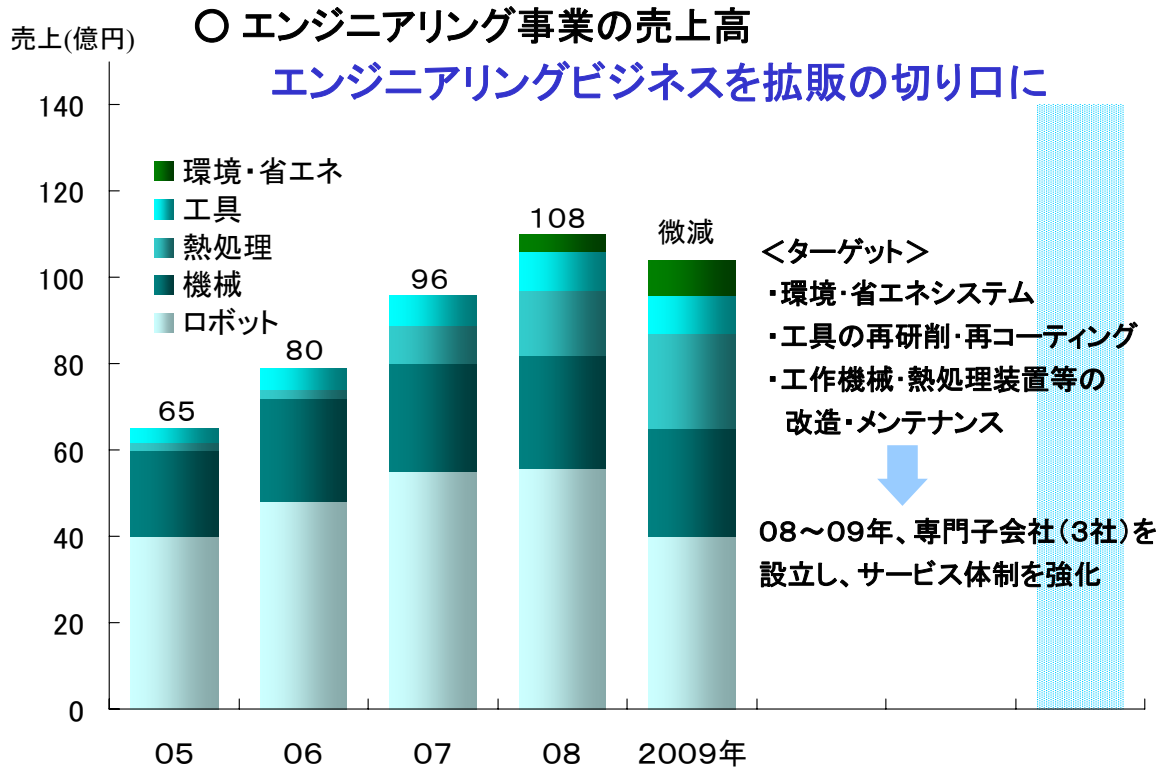
# (1) 売上確保に向けて ①



# (1) 売上確保に向けて ②



## (1) 売上確保に向けて③



22

## (2) コスト改革①

### 収益対策本部を中心に徹底したコスト改革を実施

- (1) 生産性向上 → 少数精鋭化、自動化、ロボット化を推進  
国内、米欧を中心にスリム化
- (2) 調達・製造改革  
主副資材・外注費、エネルギーコスト改善
- (3) 販売費・一般管理費の削減  
物流改革・・・事例 次ページ
- (4) 設備投資の抑制  
新規着手案件は当面凍結(下期ゼロベース)
- (5) 棚卸資産を圧縮  
回転月数:3ヶ月以下へ

23

## (2) コスト改革 ②

### 物流改革 ～「ナチ物流センター」を新設(6月竣工)～

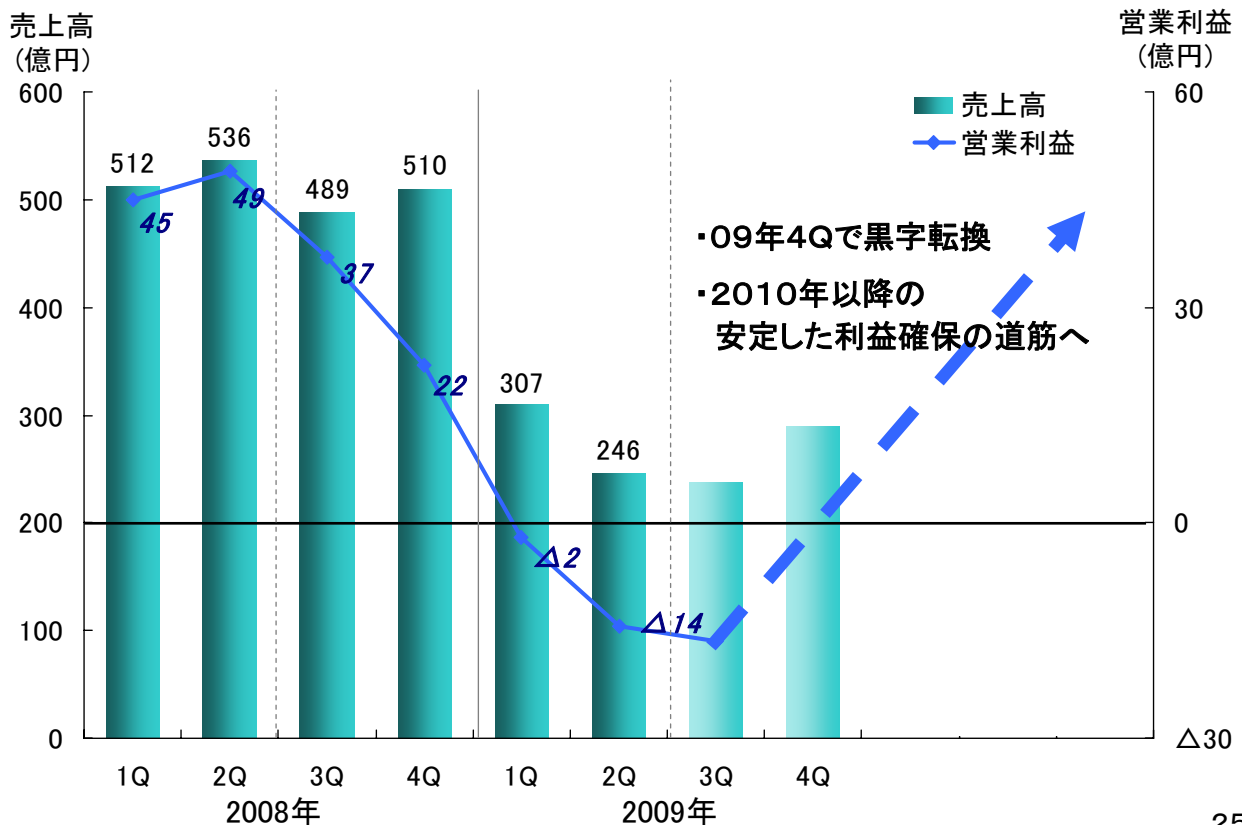
- i 全国の分倉庫・代納倉庫(借倉庫)を撤廃
- ii 新物流センターの機能
  - ・直送化、物流リードタイムを短縮(夕方入庫→翌日納入)
  - ・入荷、出荷業務の少人化・自動化  
 パレタイズロボットを活用(外販に向けた道場として)
  - ・在庫の見える化
- iii 物流ルートの見直し
  - ・富山新港、東海北陸道を活用



- ↓
- 賃借料、人件費、梱包・輸送費削減
  - 棚卸資産を圧縮(10%削減)

24

## 業績予想



25

# NACHI

<http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

本資料には、将来の業績見通し、事業計画等を記載しておりますが、現時点での経済環境や事業方針など一定の前提にもとづいて作成しております。  
従いまして、実際の業績は、需要変動や為替変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。